

湯の入塾 開校式



8月21日(金)、午前10時より、老人福祉センター「湯の入荘」で、輝く(高齢者)応援事業『湯の入塾』の開校式が行われました。おおぜいの参加者にご出席いただき、盛大に行われました。



第54回 飯山市社会福祉大会

第54回飯山市社会福祉大会が9月26日(土)、午後1時30分～4時30分に、飯山市公民館で行われました。

「少子・高齢化社会の進行や、長引く経済の低迷等、社会情勢が厳しく、また福祉ニーズも多様化・複雑化しています。とりわけ次代を担う児童、青少年の健全育成そして高齢者、障害者、母子・寡婦、父子家庭の問題など福祉課題は山積みしています。

こうした中で、誰もが幸せに暮らしていけるような地域をつくるため社会福祉関係者をはじめ市民が一堂に会し、支え合い・助け合う、人と人との絆の深まりを目標とした福祉のまちづくりを

推進すること」を目的に開催されます。今年の記念講演、講師は、「私が一番受

けたいココロの授業」というラジオ番組で有名な、上田情報ビジネス専門学校副校長の比田井和孝先生です。

子育てから青少年の心理に関することまで、幅広い知識や経験をもつ先生の講演は、あらゆる世代の皆さんにとって本当にためになると思います。是非、ご参加ください。



昨年の講演の様子

湯の入塾始まる

右の写真にもありますとおり、飯山市の「悠久のふるさとづくり支援金」からの助成を受けて行われる「輝く(高齢者)応援事業」の『湯の入塾』開校式が、8月21日(金)に行われ、その後、大変ご多忙のところ、お二人の講師を向かえ、「源氏物語教室」と「郷土史教室」が開催されました。



金井みどり先生

野晶子(よあきこ)さん(左)と、物語の発祥から、原文を読み、その訳文(与謝野晶子訳)を読みました。参加者からは、「桐壺」から物語が始まっていたの知らなかった、「初めてちゃんと読んだが、とてもおもしろい」等の感想が出されました。



長瀬哲先生

戊辰戦争前の政治状況
← 戊辰戦争
← 飯山戦争

今回は、先生が光源氏生誕までの状況を説明してくださいましたが、次回からもっとも楽しみです。

参加者からは、「とても勉強になった。今後も続けていきたい」などの感想、また、「王政復古の大号令に関する資料がうちにある」という貴重なご意見もありました。

緊急対策

新型インフルエンザが日本各地で猛威をふるっています。市内の小中学校等でも、学級閉鎖などになっていくところもあります。飯山市児童センター等でも学校にならって、『閉鎖』された学級・学年の利用を停止させていただくことにしています。

しかし、核家族で放課後の保護の手がどうしても無い、という家庭もあるかと思えます。そこで、「子育て緊急サポート」のご利用をおすすめします。

「病気(インフルエンザ等)ではないけど学校に行けない。でも面倒を見るのができない」、あるいは「この日は仕事でどうしても困る」。そんなご家庭の支援をするためのものです。利用料は1時間600円です。お問合せ・お申し込み 社協 ☎ 2840

始まります、赤い羽根共同募金

今年も、「赤い羽根共同募金」の季節がやってまいりました。

毎年10月から年末まで行われるこの募金活動ですが、今年も10月1日の木曜日から12月31日の木曜日まで皆様のご協力のもと、実施してまいりたいと考えております。

今年度の目標額は
832万円

「なんで募金に目標額なんてあるの?」とお思いの方もいらっしゃるかもしれませんので、ここでカンタンにご説明します。社会福祉法という法律がありまして、そこにごつあります。

『第119条 共同募金会は、共同募金を行うには、あらかじめ、都道府県社会福祉協議会の意見を聴き、及び配分委員会の承認を得て、共同募金の目標額、受配者の範囲及び配分



- ① 10月3日(土) 午前10時30分～ Aコープみゆき店
- ② 10月17日(土) 午前10時30分～ ベイシア飯山静間店

一周年記念 第13回 ふれあい映画上映会



昨年の9月にスタートした「ふれあい映会上映会」も、おかげ様でこの9月で一周年を迎えます。

そこで、今回は「たそがれ清兵衛」で好評を得ました山田洋次監督作品、「隠し剣 鬼の爪」をお贈りします。原作は同じ、藤沢周平。幕末の庄内・海内藩を舞台に、「鬼の爪」という秘剣を伝授された下級武士の生き様と、身分の違う愛のせつなさを描いた名作です。主演・永瀬正敏、松たかこ。出演・吉岡秀隆、田中邦衛、倍賞千恵子、緒方拳、田中泯、高島礼子、小林稔侍、ほか。ぜひ、ご来場のうえ、ご覧ください。

期日：平成21年9月19日(土)
時間：午後2時～
場所：飯山市福祉センター 3階
費用・申込：不要

この事業は「赤い羽根共同募金」の配分金で行われています